

ごあいさつ

新年



江別市の優位性を活かし 協働のまちづくりを進めます

新年あけましておめでとうございます。
平素から、市政各般に深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
今年、第6次総合計画「えべつ未来づくりビジョン」の前半5年間で重点的・集中的に進めてきた「えべつ未来戦略」の集大成となる5年目を迎えます。
これまで、一昨年にオープンした「商業施設EBRI（エブリ）」や、昨年開設した「都市と農村の交流センターえみくる」をはじめとする魅力発信事業により、交流人口の増加を図ったほか、住宅取得支援や教育環境が充実したことなどで、子育て世帯の転入増につなが

江別市長 三好 伸
Noboru Miyoshi

り、人口が2年連続で「社会増」となるなど、未来戦略の成果が見えてきました。
また、市民の皆さまの健康寿命を伸ばし、生涯を通じて元気で健やかに過ごせるよう、健康意識の向上と健康づくりの施策を積極的に進めるため健康都市宣言を行い、10月の「えべつ健康フェスタ」には、多くの皆さまにご来場いただきました。今後も、さまざまな機会を通じて、健康づくりの気運を高めてまいります。
さらには、トップアスリートとの交流などを通じてスポーツ振興を図るため、2019年のラグビーワールドカップや2020年の東京オリンピック・パラリンピックに出場するチームの合宿誘致を積極的に進めます。
そして、今年が高知県土佐市との友好都市提携40周年を迎えます。この節目を市民の皆さまとともに祝い、両市の絆を一層深めてまいります。
市立病院の経営など諸課題に対応しながら、引き続き、江別市の持つ特性や優位性を活かし、皆さまとの「協働のまちづくり」を積極的に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。
新たな年が市民の皆さまにとって希望に満ちた一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

新年の

謹賀



江別市議会議長 **高間 専逸**
Senitsu Takama

安心して暮らせるまちへ しっかりと政策提言を

新年あけましておめでとうござ
います。

市民の皆さまには、健やかに新
年をお迎えのことと、心からお慶
び申し上げます。

昨年は江別市健康都市宣言が行
われ、地域社会との協働・連携の
もと、生涯にわたり元気で健やか
に暮らすための取り組みが始まり
ました。

また、地域の経済の活性化や人
口減少対策、子育て支援、教育の
充実など各種施策が進められてい
るほか、定住人口や交流人口の増
加に向けた取り組みが進んでいる
ところです。中でも「商業施設E
BRI(エブリ)」をはじめ、昨年
オープンした「都市と農村の交流セ

ンターえみくる」では、農業を通
じた体験型の事業が始まったこと
で、交流人口も100万人を超えて
おり、さらなる観光誘客数の増加
につながることを期待しています。

市議会といたしましても、しっ
かりと政策提言を行い、活力のあ
る、安心して暮らせるまちづくり
のために、行政とともに地域経済
活性化をはじめとした多くの課題
解決に取り組めます。

また、議会の活動について広く
知っていただくため、昨年から新
たに議会広報広聴委員会を設置い
ました。委員会では、これま
での議会だより、議会ホームペー
ジに加えて、議会フェイスブック
を開設して議会の最新情報をお届
けております。

このほか、昨年で4回目の開催と
なった「市民と議会の集い」では、議
会の活動内容を直接報告し、市民
の皆さまから生の声をお聞きしま
した。昨年は開催日を2日に分け、
開催場所も2か所に増やすなど、
多くのご意見やご要望をお聞きで
きるような取り組みに努めており
ます。これからも、市民に開かれ
た江別市議会を目指してさまざま
な取り組みを進めてまいります。
結びに、新しい年が市民の皆さ
まにとって、希望に満ちた、幸多
き年となりますことをご祈念申し
上げます。